

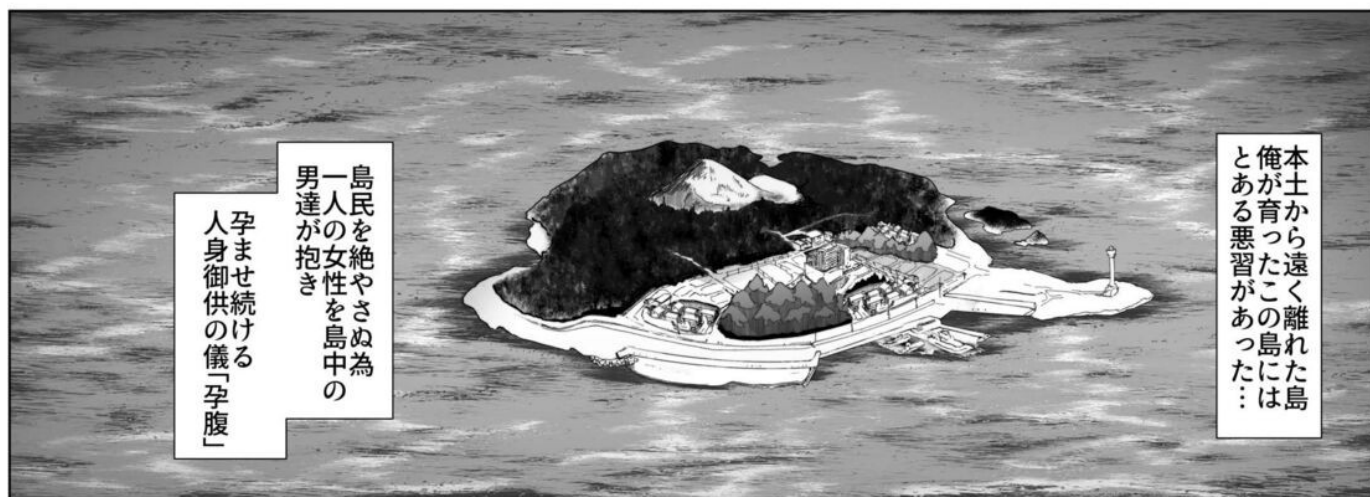


子胤を仕込まれ
悶える乙女

はらませのしま4

孕死 島 4

成人
向





大人達と行為…いや
乱暴されているのを

クラスメイトの美奈が
夜な夜な村の神社で
儀式と称して

数日前俺と友人の
たかしは見てしまった



そこにいた美奈は
淫靡な女になっていた

おそろく媚薬か何か
盛られていたんだろう

そうじゃなきゃ
アイツがあんな事する
はずがないから…

だから俺は美奈を助ける為
島中の儀式に関する
文献を読み調べた



そして「孕腹」という
存在を知った

島民を絶やさぬ為とか
くだらない理由で美奈を
ひどい目に合わせやがって

美奈は俺が絶対に
助けてみせる！

まずは島の外へ

そういえばあの晩
たかしは交番に
行っただけ

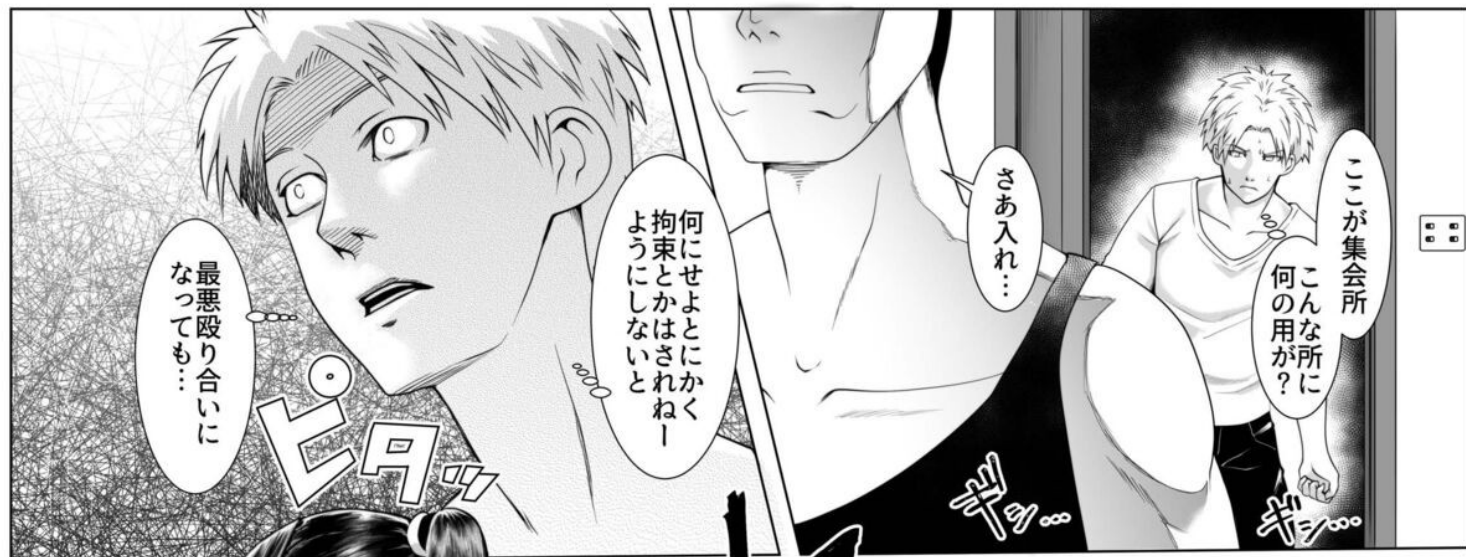
あれから連絡も…

おい慶太！





















もっ

もっ

もっ



もみ

もみ

ごつごめん! 慶太
もっもうこんなの
おつ我慢できないッ
おっ俺はあ!



ハハハ



ハハハ

ハハハ

ハハハ



ハハハ

いいよ♡いっぱい
出して♡
一緒に♡♡♡♡♡

本当にい中に
中に出しても!

桶川っ桶川あ!!
いっ良いんだな!





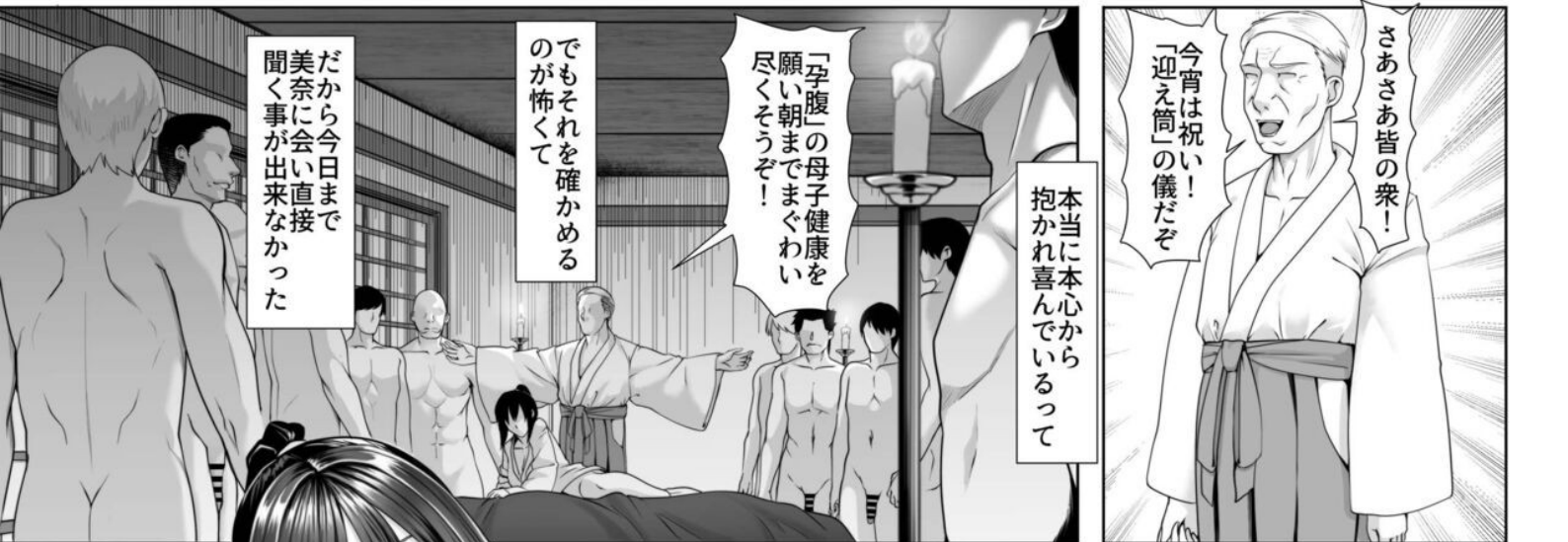




そう言い残して美奈は
仁と立ち去り
そして夜が来た…

…あの日夜の神社で
仁に抱かれる美奈を
見てしまった時

心の奥底では
気づいていない
のかも知れない



さあさあ皆の衆!

「今夜は祝い!
「迎え筒」の儀だぞ

本当に本心から
抱かれ喜んでゐるって

「孕腹」の母子健康を
願う朝までまぐわい
尽くそうぞ!

でもそれを確かめる
のが怖くて

だから今日まで
美奈に会い直接
聞く事が出来なかった

※子種(こだね)の意



さあ我らの「孕腹」
桶川 美奈に
島人の子胤を
奉れ!!

俺は只々…

家に籠り
逃げていただけ

うウッ

寝取られたと
惨めな負け犬だと
認めたくなかった

うう…
ひつぐう…







島に住む者の
特権だわなあ！

くうーたまらん
やつぱり「孕腹」
はええのお！

：私が「孕腹」に
なつてから多くの
時間が流れそして



俺もだあ!!イク...

イクぞ「孕腹」
受け取れえ！

もうどれ程の
人に抱かれたかど
覚えてないけれど

あー!もう無理じゃ!
イクッ:イクぞお!



これから私は
この島の「孕腹」
として生きていく...

お前のなかで
ハジケてりゃ♡

しゅー♡
せー♡

るん!!

だって気づいちゃった
から...

ビュン

ビュン

おっ♡
おっ♡

おっ♡

びゅん!

びゅん!

びゅん!

ガッ

びゅん-
ガッ!

アッ
アッ
アッ



孕マセ之島4
～子胤を仕込まれ悶える乙女～